

お気軽にお問い合わせください。



090-1143-1321



<https://www.lapizprivate.com>



lapizprivate.official.1231@gmail.com



Lápiz Private

会社案内

パンフレットの内容

- 01** 代表メッセージ … p.2
- 02** 経営理念 … p.3
- MISSION, VISION, AND VALUE … p.4
- OUR LOGO … p.5
- OUR TEAM MEMBERS … p.6
- 03** これまでのLápiz Private … pp.7-8
- 04** 主な事業内容 … pp.9-10
- べじからふる絵の具の製作・販売 … pp.11-14
- ワークショップ … pp.15-24
- コラボレーション企画 … pp.25-28
- 05** メディア掲載・受賞歴 … pp.29-30
- 06** 会社概要 … pp.31-32

代表メッセージ

01

合同会社ラピスプライベートは、10～20代のメンバーの柔軟なアイデアを元に、野菜本来の魅力を発信することで日本の農業を盛り上げ、野菜が好きなお子様たちを増やすことを目指しています。

私は、2021年の大学2回時に学生団体ラピスプライベートを立ち上げ、2022年の4回生時に合同会社ラピスプライベートを設立しました。

農業を営む祖父母や父の姿を見て育った私にとって野菜は常に身近な存在でしたが、特に農業に特別興味は抱いていませんでした。しかし、令和2年夏から新型コロナウイルス禍で自宅での生活が続いたことが転機となりました。自宅の畑で形や色が歪な野菜たちを見かけ、「何とか生かせないか」と思案するうち注目したのが「色」でした。「野菜の自然な色は形や味に関係なく作ることができるはず」と、絵の具づくりを目標に据えました。

しかしノウハウはなく、友人らと農家から余剰野菜を購入し、ミキサーでペースト状にするなど試行錯誤を重ねました。京都芸術大学で学ぶ学生らが加わり、専門知識も得られるように。約1年半前に小松菜を機械で乾燥させてパウダー状にし、水彩絵の具でも使われる樹液「アラビアガム」と混ぜて実用化にこぎつけました。以来、21種の野菜で絵の具をつくり出し、現在はインターネットを中心に販売しています。

私自身、小中高生のころは友達や先生が求めるような優等生を演じて辛い思いをしていました。しかし、へんてこりんな野菜の活用を通して、完璧でなくても輝ける場所があると感じられるようになりました。今では同じ悩みを持つ子供たちに「へんてこりんでもええやん」というメッセージを事業を通して伝えていきます。へんてこりんな野菜は『捨てるだけ』と、マイナスなイメージを持たれがちだが、こんなことにも活用できるという驚きや発見を示していきたいです。へんてこりんな野菜との挑戦は続いていきます。



合同会社ラピスプライベート代表・山内瑠華

02 経営理念

私たちは2021年に学生団体として誕生し、2022年に合同会社Lápiz Privateとして再出発しました。メンバーの住んでいる場所もバラバラで、関西のみならず関東や九州、海外にもいます。Lápiz Privateの由来は、代表・山内瑠華の「瑠」と「瑠璃」という和名を持つ「ラピスラズリ」からインスパイアを受けています。

私たちは、形等が歪であったり、傷があるという理由で市場に出されずに廃棄されてしまう野菜たちを「へんてこりん野菜」と呼んでいます。その野菜たちを全国の農家さんから買い取り、主に「べじからふる絵の具」として生まれ変わらせ、野菜の新たな楽しみ方を提案しています。へんてこりん野菜＝傷がある、形や色が「普通」の野菜とはちがう野菜たち。私たちは、その「ちがい」を野菜が持つ個性や強みだと考えています。

素敵な個性や強みを持っているにも関わらず、棄てられてしまうことが多い現実。この子たちが輝ける場所を私たちは創っていく。へんてこりん野菜で「面白い」を創っていく。へんてこりん野菜を私たち人間に置き換えてみると、周りの人とちがう、「普通」と異なるという理由だけで距離を置かれてしまったり、理解されないことも多いと考えています。素敵な個性や強み、価値観を「普通」に囚われて消そうとするのではなく、人とのちがいを楽しんでほしいというメッセージもこの活動を通して伝えていきたいです。

OUR MOTTO IS

"HENTEKORIN DEMO EEYAN"!

M ISSION

「へんてこりん野菜で『面白い』を創り続ける」

V ISION

1. ベじからふる絵の具を通じて、国内のアート教育推進や家族/個人の日常を彩る
2. へんてこりん野菜と触れ合う機会を提供し、「普通」と異っていても輝ける
3. へんてこりん野菜を五感で楽しみ、子供たちに野菜に親しみを持ってもら

世界を実現します。

V ALUE

DIVERSITY

多様なバックグラウンドを持つメンバーから生まれるアイデアを大切にします。

幅広いコンテンツに好奇心を抱く。

CURIOSITY

OPEN MINDED

様々なフィールドから「面白い」を生み出す入り口を見つける。

OUR LOGO

私たちのロゴ

私たちの活動の原点でもある「絵の具」を彷彿させる、滑らかで丸みを帯び、様々な形に変化するような、シルエットを取り入れました。常に「原点」を忘れず、大切にしていって思いを込めて。

絵の具



Lápiz Private

パズルピース

ロゴの中心が欠けたピースの形になっています。これは様々な価値観や可能性を表しており、出荷されず廃棄になってしまった野菜たちに、この活動を通して一人一人が自分のピースを当てはめ、多角的な価値観や可能性を見つけ、みんなで作り上げていくという思いを込めて。

へんてこりん野菜

へんてこりん野菜をキャラクター化しました。イベント通じて子供と接する機会も多いため、より親しみをもちやすく、多くの人に愛されるチームでありたいという思いを込めて。

OUR TEAM MEMBERS

チームメンバー



代表
山内 瑠花



副代表
速水 瑠奈



会計
和田 彩也巴



PR
桂 理子



PR
関根 由夏

これらのメンバー以外にも、高校生や大学生、芸術大学卒業アーティスト、美術教員が所属しています。関西に限らず、関東や九州、海外から参加するメンバーがいます。

03

2月

学生団体 **Lápiz Private** 設立



8月

合同会社 **Lápiz Private** 設立



これまでの
Lápiz Private (一部抜粋)

2021年

2022年

2023年

3月

「やすの農産物deアート」で初WS開催
160人以上の方が「べじからふる絵の具」で理想の街を描きました。活動の原点となったイベントです。

6月

小学生対象オンライン授業開講
大阪府の小学校の5年生に向けた授業+絵の具作り体験WSを開催しました。

7月

コラボレーションWS
10月までに大型商業施設にて親子向けのペイントWSを計10回以上行いました。

11月

エシカルマルシェへの出店
株式会社kanatta主催のオンラインエシカルマルシェに出店しました。

12月

「やさいのある暮らし展」の開催
モットーの「へんてこりんでもええやん！」を伝える展覧会を開きました。

5月

WSイベントの開催
関西地域のみならず、関東でも親子向けに様々なペイントWSを開催しました。

9月

MoFF2022 at TRUNK HOTEL
Freewill, Inc.主催のエシカルイベント。「作り手×エシカル部門」のトークセッションで登壇しました。

11月

vegetable reborn展
芸大生プロデュース展示会を開催しました。べじからふる絵の具を使った20点のアートを展示しました。

12月

高校生対象WS授業開講
石川県立の高校の課外授業でペイントWSを兼ねた課題研究の取り組み方の授業を行いました。

1月

大丸WS
芸大生のレクチャーベースで大理石マーラーを用いて本格的な絵の具作りのWSを開催しました。

3月

ワークショップコレクション in 福岡
WSコレクション in 福岡で250人の来場者に向けてトートバックWSを行いました。

6月

東京都の保育園でWS
3~5歳の子供たちと粉末ミル、大理石板、クリスタルマーラーを用いて絵の具作りをしました。

7月

佐賀県の中学校
美術の授業で絵の具が導入されました。パチックという技法とべじからふる絵の具を用いて描きました。

8月

「アートな青果店」
ITOCHU SDGs STUDIO主催の企画展に、べじからふる絵の具をアップサイクル画材として提供しました。

04

主な事業内容

べじからふる絵の具

ワークショップ

コラボレーション



私たちの主な活動は「べじからふる絵の具」の製作・販売です。へんてこりん野菜が絵の具に変化する流れや色見本がホームページに掲載されています。また、絵の具の購入もオンラインストアにて可能です。

詳しくは

[p.11](#)から

「べじからふる絵の具」を使ったさまざまなワークショップを開催しています。団体や企業様向けのプランもご提案しています。

詳しくは

[p.15](#)から

全国の農家様や企業様、教育機関と連携したイベントや商品を企画しております。出張授業も行っています。

詳しくは

[p.25](#)から



べじからふる絵の具とは？

「べじからふる絵の具」とは100%野菜から出来ているパウダー状の絵の具です。野菜の一部はへんてこりん野菜を使用しています。野菜パウダーと樹液（アラビアガム）を混ぜることによって水彩絵の具のように生まれ変わります。混ぜる量によって絵の具の質感も変わるため、他の絵の具とは異なった楽しさを味わうことが出来ます。植物由来で幅広い世代の方に安心・安全にアートを楽しんでいただけます。現在販売しているカラーは全15種類（次ページ記載）です。

HOW DO WE PRODUCE? 生産方法



01 農家さんから余剰野菜を買い取る



02 乾燥させた野菜をパウダー状にする



03 パウダー状になった野菜を
メディウムと混ぜる

VEGE COLORFUL PAINTS

15 KINDS OF PAINTS



Year-round 通年販売

初恋（カカオ）

姉御肌（ピーツ）

ほくほく甘い（紫芋）

赤ちゃんの手（伊予柑）

木漏れ日（ほうれん草）

ぷかぶかお風呂（ゆず）

煌めく銀河（バタフライピー）

かぼちゃの炊いたん（かぼちゃ）

照りつく黄色にガブリッ（スイートコーン）



Seasonal 期間限定

さるかに合戦（柿）

夕やけ染め（きゅうり）

緑の王様（キャベツ）

朝焼けの宝石（トマト）

ありがとう（万願寺とうがらし）

きゃろっとけーき（にんじん）





W S ORK HOP

これまで行ってきたワークショップの様子です。画用紙に描くペイントワークショップから本格的な絵の具作りができるワークショップまで幅広く展開しています。また、絵の具製作依頼受付や機材の貸し出しもしています。



WORKSHOP STYLE

3つのワークショップ形態



講義型WS

教育機関や企業などで、ベジからふる絵の具ができるまでの道のりや農業に関連するレクチャー+イベントWSを提供しています。



予約制WS

展示会などでは、事前予約をしていただいた方向けのWSを提供しています。イベント情報はSNSにて発信しております。



フリーズインWS

各地域で開催しているWSの中には予約なしで体験可能なものもございます。

OPTIONAL PLAN

絵の具加工・機材貸し出し



絵の具加工依頼

ご指定の野菜での粉末加工を承っております。お気軽にHPよりお問合せください。1kgあたり¥10,000~承っております。



機材レンタル

野菜から絵の具を作る際に必要な機材のレンタルサービスです。地域で余ってしまった野菜を楽しく活用でき、モノづくりの面白さも体感できます。

機材一覧

フードドライヤー、粉末ミル、石臼、大理石板&クリスタルマーラー、ペンディングナイフ

プラン

- ・1日プラン・・・¥5,000+往復送料
- ・1週間プラン・・・¥8,000+往復送料
- ・1ヶ月プラン・・・¥10,000+往復送料
- ・3ヶ月プラン・・・¥15,000+往復送料



資料のDLはこちらから

WORKSHOP PLANNING PART 1

ワークショッププランのご提案

※記載している価格は2023年10月時点のものです。今後変動する可能性もございます。最新の情報はHPよりご確認をお願いいたします。

01



ペイントWS

上質紙にぬりえの下絵を印刷し、ペイントを楽しんでいただくWSです。

予算

- ・材料費：¥800（絵の具5色+ぬりえ）×人数分
- ・メンバーの人数分の交通費
- ・講師代金：先方の基準に合わせて

人数

WSを開催するスペースにもよりますが、1日あたり20人×5回で計100人対応可能です。

02



トートバックWS

トートバックにペイントできるWSです。ご希望の方は、型を使ってペイントすることも可能です。また、電子廃材スタンプを使ったWSも可能です。

- ・材料費：¥1,000（絵の具5色+バック）×人数分
 - ・メンバーの人数分の交通費
 - ・講師代金：先方の基準に合わせて
- ※電子廃材スタンプ使用の場合は別途¥3,000/日

WSを開催するスペースにもよりますが、1日あたり20人×5回で計100人対応可能です。

03



アロマストーンWS

様々な形のストーンに絵の具で色付けし、最後に8つのアロマから1つを選んでいただくWSです。

- ・材料費：¥1,000（絵の具5色+ストーン）×人数分
- ・メンバーの人数分の交通費
- ・講師代金：先方の基準に合わせて

WSを開催するスペースにもよりますが、1日あたり20人×5回で計100人対応可能です。

WORKSHOP PLANNING PART 2

ワークショッププランのご提案

※記載している価格は2023年10月時点のものです。今後変動する可能性もございます。最新の情報はHPよりご確認をお願いいたします。

04



家紋ペイントWS

家紋安寿さんに作っていただいた家紋の型を使ってペイントするワークショップです。

予算

- ・材料費：¥1,000（絵の具5色+）×人数分
- ・メンバーの人数分の交通費
- ・講師代金：先方の基準に合わせて

人数

WSを開催するスペースにもよりますが、1日あたり20人×5回で計100人対応可能です。

05



ボックスペイントWS

乗りものや家の形をした段ボールにペイントできるWSです。

- ・材料費：¥1,000（絵の具5色+段ボール）×人数分
- ・メンバーの人数分の交通費
- ・講師代金：先方の基準に合わせて

WSを開催するスペースにもよりますが、1日あたり20人×5回で計100人対応可能です。

06



絵の具作りWS

大理石板やクリスタルマーラーを使っておやさい絵の具を作り、自分で作った絵の具でペイント（ぬりえorトートバッグ）を楽しむWSです。

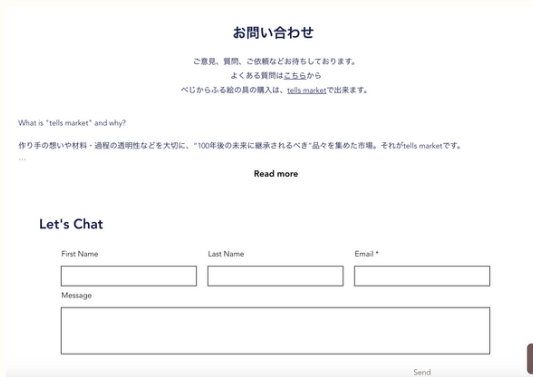
- ・材料費：¥1,500（絵の具5色）×人数分
- ・メンバーの人数分の交通費
- ・講師代金：先方の基準に合わせて

WS一回あたり5組（親子や兄弟）×5回で、1日あたり25組対応可能です。

WSのご依頼の流れ

01

HPのお問い合わせ欄からご希望のWSプランと日時を記入していただきます。



02

弊社より記入していただいたメールアドレス宛に確認のメールの送信とオンラインミーティングなどのご案内をさせていただきます。

03

オンラインミーティングにて予算やWSの内容など実際にプランニングしていきます。

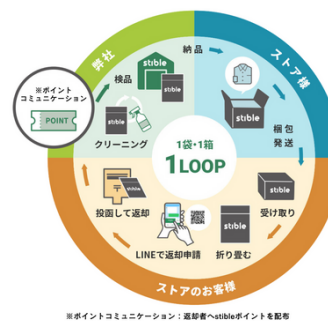


梱包材の紹介



弊社では、オンラインストアでご購入された方への梱包材として「stible」を導入しております。ポストで気軽に返却できる梱包材であり、配送後にどうしても生まれてしまうゴミを減らすために使用しております。

stibleの仕組み



- ① 商品を取り出した後、小さく折りたたみポスト返却
- ② 返却者に公式LINEから「stibleポイント」配布
- ③ stibleポイントは「デジタルギフト/寄付」に交換可能

※ポイントコミュニケーション：返却者へstibleポイントを配布

COLLABORATION WITH...

コラボレーション企画（一部抜粋）

全国の農家様や企業様、教育機関と連携したイベントや商品を企画しております。お問い合わせページより、お気軽にメッセージの送信をお願いいたします。

WS AT LEXUS

レクサス豊中店様でトートバックWSのイベントを実施しました。レクサスの役員さんや多店舗の方々も見に来てくださっていて、まるで授業参観のようでした。いつもの緊張感を感じながらも、高級感溢れる空間でレクサスオーナー様の子供たちと楽しい時間を過ごすことができました。



累計250回を超えるWS数

これまでに商業施設やマルシェなど野外イベントなどで250回以上のワークショップを継続的に提供してきました。WSの種類も増え、ベジからふる絵の具で表現できる幅も広がりました。



アートな青果店への画材提供



ITOCHU SDGs STUDIO主催の企画展「アートな青果店」。ベジからふる絵の具をアップサイクル画材としてアーティストさんに提供しました。彫刻や絵画、写真、音楽、物語、言葉の6つのテーマから、へんてこりん野菜が輝ける場所を知る展示が行われました。

PARTNERSHIP

提携農家さんの紹介（一部）



べじからふる絵の具を製作する上で、欠かせないセクターである農家さん。一部ではありますが、関西で農業を営んでおられる2人の農家さんを紹介します。

三休さま（万願寺とうがらし）



約25名の障害のあるメンバーと一緒に働く農業集団・三休。京都府ブランド野菜・万願寺とうがらしの栽培、ハーブを使用したビールやハーブティーの加工、自家製ハーブを使用したドリンクを提供するカフェと小さな6次化産業をすすめております。

MESSAGE

「へんてこりんな野菜の活用」のラピスプライベートの思いと「障害者が主役に」の三休の思いが妙に共感しスタートしたコラボ。この選択は間違っていなかったという事実こそが彼女たちへのリスペクトであり、感想です。

朝小井農園さま（トマト）



滋賀県近江八幡市にある8,000㎡のオランダ型環境制御ハウスで、高品質なブランドトマト「朝恋トマト」を栽培する農園です。

MESSAGE

関澤代表がラピスの山内さんと立命館大学の同窓と言う事もあり、産学連携でSDGsへの取組を行っています。山内さん始めメンバーの柔軟な発想が素晴らしいです。

05

これまでの実績

メディア掲載（一部抜粋）と受賞歴

テレビ

- NHK「きん5時」
- フジテレビ「Live News α」
- TBS系列「林先生が驚く初耳学！」
- NHK「ぐるっと関西 おひるまえ」
- NHK「おうみ発630・きゅんしが」
- 朝日放送テレビ「おはよう朝日です」
- 読売テレビ「かんさい情報ネットten」
- NHK WORLD「Core Kyoto: Reusing and Upcycling: Tradition Bolsters the Power of Recreation」

WEB記事

- NEWS PICKS (2022/9/9)「トマトを絵の具に、天ぷら油を燃料に。『捨てない』農業の最新形」
- LIVING kyoto (2023/2/24)「アップサイクル“もったいない”から生まれるもの」
- Spaceship Earth (2023/8/31)「廃棄野菜が絵の具になるように優等生でなくても輝ける『へんてこりんでもええやん』を広めたい！」

新聞

- 日本農業新聞 (2022/5/1)「規格外品を絵の具に」
- Yahoo JAPAN ニュース (2022/5/4)「【SDGs特集】“へんてこりん”な廃棄野菜が〇〇に生まれ変わる：学生たちのユニークな取り組みとは？」
- 朝日新聞デジタル (2022/8/24)「『人も野菜も、へんてこりんでええ』規格外野菜で絵の具作った大学生」
- 朝日中高生新聞 (2022/8/28)「へんてこりんでもええやん！：廃棄される野菜で絵の具」
- 朝日小学生新聞 (2022/8/31)「おやさ絵の具：やさしい色合いでしょ」
- 産経WEST (2022/9/22)「『へんてこ野菜』で絵の具作製 食品ロス削減へ女子大生の挑戦」
- 読売新聞全国版 (2023/6/11)「顔Sunday：へんてこりん 輝ける」

ラジオ

- KBS京都ラジオ「妹尾和夫のパラダイスKyoto」
- Mitsubishi Corporation「SUSTAINABLE TOMORROW」
- QUESTION「Qラジオ Vol.49」

受賞歴など

- 一般社団法人京都知恵産業創造の森 ビジネス実践ラボ採択 (2021年)
- 起業塾 京都信用金庫賞 (2021年)
- MAST PROJECT 神戸新聞賞 (2022年)
- 脱炭素チャレンジカップ ユタコロジ賞 (2023年)
- 一般社団法人ソーシャル企業認証機構 ソーシャル企業認証 (2023年)



06 会社概要

本社：京都府京都市右京区常磐西町4

TEL: 090-1143-1321

HP: <http://www.lapizprivate.com>

EMAIL:

lapizprivate.official.1231@gmail.com

代表者：山内瑠華

設立：2022年8月31日

メンバー数：19名



お気軽にお問い合わせください。



instagram



hp



online store

